

令和6年度 授業改善推進プラン

担当教科（ 保健体育 ） 学年（ 1 学年 ）

学力調査・アンケート等の課題分析

ほとんどの生徒が、授業には積極的に取り組み、授業の中で考えを深めることができている。また、わかった、できたと感じる事もできている。小学校の授業形態と大きく変わり、何事も小学校との比較しかないので、アンケート結果が全てよい方にしか答えられていないことに疑問が残る。

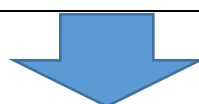
授業等の課題分析

現段階では全て新鮮に感じているところがあり、何がよくて何がよくないかがわからない回答結果となっている。（回答結果がよい方に傾きすぎている。）



目指す授業

運動の得意不得意に関係なく、どの単元においても楽しいと感じる場面を提供できる授業。



授業改善のための具体的な方策

- ・それぞれの単元で必要となる身体の基本動作を補強運動に取り入れる。
- ・得意、不得意に応じた課題をそれぞれに提示する。
- ・活動している場面が多くなるように設定する。（順番を待っている時間が短くなる。またはほとんどの状態にする。→話し合い活動は活動時間が減るので意図的に極力入れない。）
- ・必ず短時間でもゲーム的要素を入れる。
- ・2学期以降、保健分野を多く行うが、保健の授業でも興味をもち、実生活に取り入れられるように授業展開する。

令和6年度 授業改善推進プラン

担当教科（ 保健体育 ） 学年（ 2 学年 ）

学力調査・アンケート等の課題分析

ほとんどの生徒が、授業には積極的に取り組み、授業の中で考えを深めることができている。また、わかった、できたと感じる事もできている。

授業等の課題分析

教材、資料に関してわかりやすさがどちらかというに半数近くいる。教科書等の理解力が低い生徒が多くいるので、わかりやすくなる補助資料が必要。



目指す授業

運動の得意不得意に関係なく、どの単元においても楽しいと感じる場面を提供できる授業。



授業改善のための具体的な方策

- ・それぞれの単元で必要となる身体の基本動作を補強運動に取り入れる。
- ・得意、不得意に応じた課題をそれぞれに提示する。
- ・活動している場面が多くなるように設定する。（順番を待っている時間が短くなる。またはほとんどない状態にする。→話し合い活動は活動時間が減るので意図的に極力入れない。）
- ・必ず短時間でもゲーム的要素を入れる。
- ・保健分野において、教科書の補助資料を準備する。（コロカラを使用する場合も同様）

令和6年度 授業改善推進プラン

担当教科（ 保健体育 ） 学年（ 3 学年 ）

学力調査・アンケート等の課題分析

ほとんどの生徒が、授業には積極的に取り組み、授業の中で考えを深めることができている。また、わかった、できたと感じる事もできている。

授業等の課題分析

考えを書く、話し合い活動の場面についてはどちらかといえば当てはまると答えた生徒が約半数であった。運動会の練習場面では自分たちの課題を話し合う場面を多くしていたが、通常授業では運動量確保を重視しているので、話し合い活動は少なく感じていると考えられる。



目指す授業

運動の得意不得意に関係なく、どの単元においても楽しいと感じる場面を提供できる授業。



授業改善のための具体的な方策

- ・それぞれの単元で必要となる身体の基本動作を補強運動に取り入れる。
- ・得意、不得意に応じた課題をそれぞれに提示する。
- ・活動している場面が多くなるように設定する。（順番を待っている時間が短くなる。またはほとんどの状態にする。→話し合い活動は活動時間が減るので意図的に極力入れない。）
- ・必ず短時間でもゲーム的要素を入れる。